

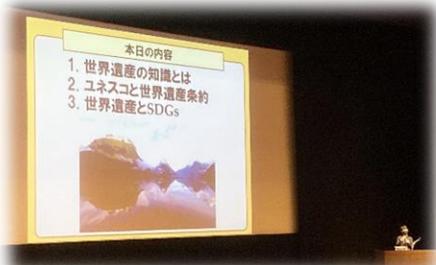
2022. December

愛知県立刈谷北高等学校国際教養科

Special!
特集!

ユネスコスクール講演 『世界遺産とSDGs』が行われました!

7月26日(火)、アイリスホールにて、宮澤光さん(NPO法人世界遺産アカデミー主任研究員)に講演をしていただきました。様々な世界遺産について知り、また、世界遺産に関わる問題をSDGsの観点から学ぶことができました!



参加した生徒の声をご紹介します!



世界遺産は世界の多様性を表しているというところが一番印象的でした!

世界遺産の保護がSDGsにつながり、環境保護や国の平等、経済と社会の発展につながると初めて知りました。

世界遺産を守るために今私たちがすぐできることは、「関心を持つ」ことだと分かりました!これからたくさんの世界遺産について調べたい!

《JICA》を訪れました!

7月21日(木)、国際教養科一年生の生徒たちが、JICA中部/名古屋地球ひろばを訪問!



- ・施設の見学
- ・地球案内人さんの海外体験のお話
- ・イスラムに関して講師のクレス・サラ・好美さんのオンラインでの講話
- ・ヤングムスリムの方々との交流&質疑応答

などなど、非常にたくさんの体験が詰まった一日でした!



一日
異文化
体験

国際
理解
講演

『地球を守ろう!今、私たちにできること』

10月27日(木)、環境活動家&実業家の谷口たかひささんをお迎えして、国際教養科だけでなく、オンラインでも全校生徒を対象に講演が行われました!



地球温暖化などの環境問題をはじめとして、それに対する海外での活動について学び、地球や自分たちの未来を考えることができました。

生徒の感想を紹介します!

小さなことにも取り組めない人々がそのまま過ごした結果が今の地球の環境問題に反映されているという言葉がとても印象的でした。

私たちが生きている世界は私たちが守っていかなければならないのだと改めて感じました。今後は人間の立場からだけでなく他の視点からも考えていきたいと思います。





二年生国際理解講座（短歌）

6月7日、2年生が国際理解講座で短歌について学びました。講師の鈴木竹志先生から短歌について教えていただいた後、実際に歌を詠みました。



朝の登校風景や部活、修学旅行の思い出など、高校生ならではの視点で思いをつづりました。三十一文字に自分の思いを込めることに四苦八苦しながらもその面白さを体感し、日本文化に触れる1日となりました。



今年度、2年生と3年生では、学年を超えた合同授業を行いました。

6月3日、2年生・3年生に対して、3年生有志が教師役を務める世界史の授業が行われました。

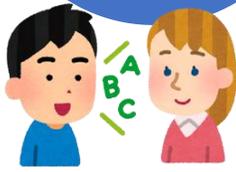
テーマは「インドのカースト制度」。教師役の生徒が一から作り上げた授業です。

なぜカースト制度が存在するのか、学年を超えて班ごとに話し合い、考えました。



11月17日、24日には、2回にわたり、3年生の時事英語と2年生の世界史の授業において合同で探究の授業を行いました。

「イスラームとヨーロッパ」という同じテーマについて、2年生は歴史的観点から、3年生は現代の英語による報道から掘り下げて学びを共有しました。



身の回りで起こっている問題について知らなかった事実や現実を知ることができ、視野が広がった。

同じ視点からの意見だけではなく、視野を広げてどの立場にも属さない第三者の視点で考えることが大切だと思いました。

生徒の感想

たくさんの人と話して意見を交えながら勉強できたので、有意義な学びになった。これからニュースを見るときには何が背景にあるのかを考えながら見たい。



姉妹校交流をしました！

今年度もオンラインで国際教養科と姉妹校との交流を実施しました。

2年生はオーストラリアの姉妹校の学生と交流。グループに分かれて自己紹介をした後、文化や生活について紹介したり話し合ったりしました。

1年生は、韓国の姉妹校の生徒とお互いの授業の成果を発表し合いました。共にユネスコスクールであることから、テーマはSDG。本校は、世界遺産・ヴェネツィアやアンコールワットなどについて発表しました。



来年は実際に会えるかも!?